

# 図書館

## ★へいこう!

### 新着本のご案内

#### 〔一般書〕

人間的なアルファベット (丸谷才一) 遍路みち津村節子) 空が割れる(藤田宜永) オープン・セサミ (久保寺健彦) おじさんとおばさん(平安寿子) 寛永主従記(田宮虎彦) こぼれおちる刻の江(西澤保彦) モンスター(百田尚樹) 去年はいい年になるだろ(山本弘) 京都駅0番ホームの危険な乗客たち(西村京太郎) 鼠、闇に跳ぶ(赤川次郎) ブギウギ(坂東眞砂子) 天国旅行(三浦しをん) プライド(真山仁) 男の背骨(山本一力) エデン(近藤史恵) とうさんは、大丈夫(佐川光晴) リアル・シンデレラ(姫野カオルコ) 春の小夜(松本侑子) 熊にみえて熊じゃない(いしいしんじ) なにもいらない(吉川トリコ) 花迎え(高樹のぶ子) 神速の剣(近衛龍春) 乙女の花束(折原みと) 龍馬のもう一人の妻(阿井景子) 更年期少女(真梨幸子) 女ともだち(角田光代)

毎週土曜日  
14時00分～  
おはなしかい開催

#### 〔児童書〕

もぐらバス(うちのますみ) もりのおとぶくろ(でくねいく) そらくんのおおかせさん(ぼなかのひろたか) 楽しいスケート遠足(ヒルダ・ファン・ストックム) 森の謝肉祭(野村直子) カギ(こばやしゆかこ) 猫とねずみのおもぐら(町田康) 少女イース(ジョーン・エイキン) ギリシア神話(斉藤洋)

— 話題の本 —  
『1Q84 BOOK3』  
(村上 春樹 / 著)  
1949年にジョージ・オーウェルは、近未来小説としての『1984』を刊行した。そして2009年、『1Q84』は逆の方向から1984年を描いた近過去小説である。そこに描かれているのは、こうであったかもしれない「世界なのだ。」

★読み聞かせボランティア募集中。詳しくは図書館までご連絡下さい★

# 病院だより

## 「楽になった胃の検査」

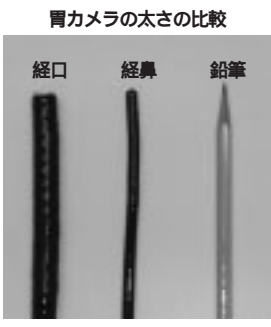
町立病院非常勤医師 医師 石川 千里  
(旭川医大第二内科)



町立病院で毎週火曜日に内視鏡検査を担当している石川と言います。今回は、町立病院で行っている内視鏡検査のうち上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)をご紹介します。

近年、鼻から入れる胃カメラ「経鼻内視鏡」が多くの病院で導入されてきています。町立病院では二〇〇七年から経鼻内視鏡を導入しています。

胃カメラにはつらい・苦しいというイメージがある方も多いと思います。苦しさの一番の原因は、「オエツ」という「嘔吐(おうと)反射」が起ることになります。これは、舌の奥の「舌根(ぜつこん)」にカメラが当たってしまう事により起こります。



ただ、なかには鼻血が出てしまったり、鼻が狭くて内視鏡が通っていきかない、という方もいらっしゃると思います。そのような場合は経鼻内視鏡を口から挿入することもあります。実際に経鼻内視鏡を受けた患者さん方からは、「口からのカメラに比べてつらくない」「次に受ける時も口からではなく鼻からがいい」と、良好なご意見を頂いております。

検査中にポリプや潰瘍などが見つかれば、小さく組織をつまんで顕微鏡の検査(病理検査)に出します。



これにより良性・悪性など、病気の性状を判定し、治療が必要かどうかを判断します。

ただし、経鼻内視鏡が新しいカメラだからといって、万能な訳ではありません。確かに、従来の内視鏡に比べ患者さんの負担は少ないですが、現在すべての検査が経鼻内視鏡でできる訳ではなく、精密検査や内視鏡治療を行う場合は、経口内視鏡でなければできないこともあり、患者さんの状況に応じたカメラの選択が必要となります。

胃や大腸は、病気ができてても自覚症状がないことがあります。無症状で健診を受け、病気が見つかって治療をした方もいらっしゃると思います。早期発見・早期治療につながるためには、症状がなくても定期的な検査を受けることが大切です。

内視鏡検査は事前に予約が必要です。

詳しい内容については町立病院(電話32 2103)までお問い合わせください。